

平成25年度病害虫発生予報第10号(1月予報)

＜今月のコラム＞ 冬春季野菜類におけるうどんこ病の防除対策について

菌核病の防除対策について

ナスミバエの防除対策について

季節予報とはについて

＜お知らせ＞

イネヨトウの性フェロモントラップへの誘殺数の推移について以下URLに掲載しております。

<http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojournal/documents/h25-ineyo.html>

今月のトピックス

モザイク病（さとうきび）

学名： *Sugarcane mosaic virus* (SCMV)



さとうきびの葉に現れた
モザイク症状

生態と被害

本病の病徴はさとうきびの葉・葉鞘および茎の外部に現れる。病徴はウイルスの系統やさとうきびの品種によって様々であるが、一般には葉脈に沿って黄緑色の条斑を生ずる。条斑は特に若い葉の基部で明瞭で、古い葉では不明瞭であることが多い。また、成茎より稚茎および生育中の茎で明瞭に現れる。本病は汁液伝染するためアブラムシ類などによって伝搬し、感染は低温時に起こる。発生は秋期から春期にかけてよくみられる。

なお、本病はトウモロコシ、ソルゴーおよびメヒシバなどイネ科にも感染する。

<http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojournal/index.html>